

## 同窓会 東京支部

# 第2回「風越展覧会」が開催されました。

平成28年10月21日(金) 22日(土)に開催いたしました風越高校同窓会東京支部・第2回風越展覧会には大勢の皆様にお出かけいただきましてありがとうございました。

今回も高女・市立・風越の各学校の皆様28名より素晴らしい作品80余点が寄せられました。又東京支部への支援として、25名の方から380点余りの作品をお寄せいただきました。ご来場の皆様がお求め下さり総額28万円になりました。支援品をお寄せいただいた方々、お求め下さった皆様に感謝申し上げます。

2日間で240余名の皆様がご来場くださいました。前回同様飯田高校、長姫高校の在京支部の皆様、そして法政大学の高柳教授にもお越しいただきました。風越の国際交流科との交流もあり南信とは非常にご縁の深い先生で、お話も飯田下伊那の事は私達より詳しく本当にビックリしてしまいます。又、土曜日には出雲のふるさと会が同じフロアで開催されていましたが、そこにご出席の数人の男性がお見えになり、各作品のレベルの高さと、伊那谷の洗練された文化の質に感銘したと言っていました。また、ゆっくりお話を交わすことができ、同郷・同窓の絆を強く感じた、とアンケートにありました。

当日、風越47回生小林英樹さん(川路出身で俳優さん)が朝早くからお手伝い下さり、女性で比較的年齢の高い役員に混じってきびきびと仕事をしてくださって助かりました。風越50回生の塩澤有輔さん(座光寺出身でシンガーソングライター)もお顔を見せてくださいました。若い男性たちの輪が広がりつつあることを実感しました。小林さんを中心にまとまってくださると嬉しいと思っています。なお、小林さんは来年飯田を舞台にした映画に出られます。飯田弁は必須で飯田でのオールロケだそうです。楽しみですね。

風越高校だけではなく大きく広がっている「カンボジア支援」に東京支部も協力したいと募金箱を置き協力を呼びかけました。暖かいご支援をいただきありがとうございました。

次号の会報紙「かざこし」38号はカラーにしてこの「第2回風越展覧会」の特集を組みます。こちらもどうぞお楽しみにお待ちくださいませ。

前回は「姫百合たちの夢」がテーマでしたが、今回は「伊那谷の夢を紡ぐ」展覧会にふさわしい布陣となりました。何枚かの写真を添えてご報告といたします。

ありがとうございました。

飯田風越高校同窓会東京支部会長 平栗 彰子